

審議会答申における留意事項への教育委員会の考え

	答 申	教育委員会の考え
1	両校がそれぞれ「コンパスぷらん」(第4期名古屋市教育振興基本計画)に基づいて行っている教育方針を融合しながら、子どもたちの成長を育んでいける学校づくりを進めること。	統合決定後、両校のこれまでの教育方針を踏まえながら「コンパスぷらん」に基づく新たな教育方針の策定を進めるとともに、統合に向けた懇談会において新しい学校づくりのための協議を進めていきます。
2	通学の安全対策を保護者や地域の声を聴きながら、関係行政機関と連携して着実に進めること。	統合に向けた懇談会において、通学路や通学路の安全対策、暑さ対策を検討し、関係行政機関等と協議し進めていきます。
3	「子ども中心の学び」の実現を進め、将来を見据えた様々な目的に活用できるような施設整備を進めるとともに、工事の際には周辺施設や住民に配慮を十分に行うこと。また、跡地活用について関係部局と連携し、校舎の改築と並行して検討すること。	子ども一人一人が、ゆるやかな協働性の中で、学ぶペースや方法、内容などを自己選択、自己決定しながら自律的に学ぶことができる施設を整備していきます。また、児童によるワークショップを開催し、その意見を設計に取り入れていきます。 浮野小学校用地の活用については、改築と並行して検討していきます。